

Hamburger Prices and Globalization

大阪経済大学 福本 幸男

資源配分の効率性の観点から、経済のグローバリゼーションがグローバルな統合の進展によってもたらされているのか、地域ごとの域内統合の進展によってもたらされているのかを把握することは重要であろう。今日、WTO、IMF、世界銀行の主導によるグローバルな経済の結びつきだけでなく、近隣諸国との地域内での経済の結びつきもますます強まっている。よって、近年の経済のグローバリゼーションがどちらの経済統合の進展によってもたらされているのかを判断することは容易ではないだろう。本稿では、ビッグマック価格の国際的な散らばりに注目して、この問題に取り組む。ビッグマック価格は国家間・異時点間で比較可能な様々な財の価格情報を有しており、ビッグマック価格の国際的な散らばりの動向は経済統合にとって重要な示唆を与えるだろう。実証分析の結果、1980年代後半以降、グローバルな価格の散らばりは低下していない一方で、EU内でもAPEC内でも価格の散らばりは低下していた。それゆえ、近年の経済のグローバリゼーションはグローバルな統合の進展ではなく、地域ごとの域内統合の進展によってもたらされた可能性が高いと考えられる。